

お知らせ

<ガラス教室で使うガラスについて>

以前からお知らせしておりますが、2020年6月からガラスの大幅値上げに伴い、2020年9月より、一部実費でいただいております。

基本的には今まで通りレッスン料に込みとさせていただきますが、大きなガラスから切り出して使う場合のみ、実費いただきます。

また、その後も断続的にガラスの値上げが続いております。

申し訳ありませんが、よろしくお願いいたします。

新聞発行から5年目突入!

最初は、あっという間に終わってしまうかと思っておりましたが、「楽しみにしてるよ」なんてありがたい声もいただき、意外とゆる〜く続いています♪

今月の作品



ゆる〜いオニとお福さんの節分飾りです。ミニライトを中に入れてもかわいいかな〜なんて思っています。



シンプルで飾りやすいかな〜と思って、雛飾りのタペストリーを作りました。

まさしく宝箱です。飾りの小花をちょっぴり立体的につけたのがポイントです。



2022年
1月31日
第60号

毎月月末に発行します。日々の暮らしに役立つ情報やユニットのオススメ情報、スタッフのコラムなどを掲載していきます。

ブログやFacebookには、ガラスの作品も掲載しています。是非ご覧くださいね。
<http://blog.unit-interior.com>

Facebookもチェック

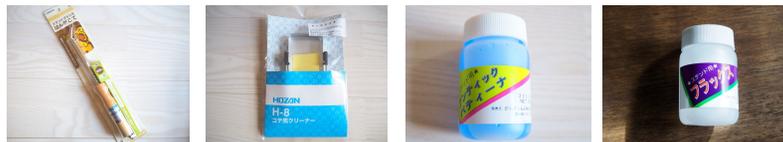
ユニット新聞

スタッフコラム

Unitガラス工房のリーダー。趣味はゴルフ。ちょっと毒舌?だけど、それはすべて「親しみをこめて」のこと。愛嬌たっぷり、ユーモアたっぷり、みんなを元気にするパワフルリーダー。



今年もコロナで 大変な年明けになりましたね 何処にも出かけることが出来ない中 家で過ごす事が多くなりました。Unit ガラス工房では、お家時間が少しでも充実したものに、楽しいものになるようにと考え、『お家でスタンドグラスキット galasha』を、一昨年発売しました。皆様がたくさんのご注文を頂き 少しずつキットのアイテム数も現在、増えてきて、初めての方、経験のある方、それぞれの人に楽しんで頂ける様になってきたと思います。もっともっと、楽しんで頂ける様に今後もキットの種類を増やしていく予定です。また、お道具セットも内容量の変更がありました。それに伴い、単品での販売もはじめたので、必要なものを必要なだけ、気軽に補充などできるようになったと思います。



Unitガラス工房のナンバー2。とってもキッチリしているのに、ビシッとUnit チームをまとめてくれます。趣味は、なんとメモ。いろんなことを記録するんです。ピククリ!あと、料理がとっても得意なので、みんなの体調管理もしてくれています。



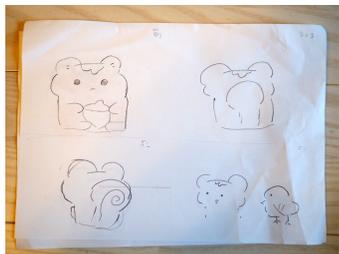
「嗚呼なんと早きことよ!」の第1位は、『日々アツと言う間に時が過ぎてしまう』ということ。毎日、時間に追われ、やり残した仕事がドンドン溜まり、決してベ〜と生きている訳ではないのに…とイライラ。ところが2022年1月も、これまたアツと言う間だったにも関わらず逆に、こんなに走り廻れて『元気な証拠』だな、有難い!と考えを改めたらイライラも解消。それは、新年早々『居場所が無い』と悲しげなMさんを励まそうと掛けた言葉が全て私自身に返ってきたから。どんな逆境も考え次第で変えられると分かっている中々難しいもの。それがMさんを通して発想の転換ができ、今では感謝、感謝。(Mさんは元気になったのかな?聞けずにいる) さてさて、未だ先のこの様に思っていた北京五輪も、もうすぐ開幕。先日、ボブスレーやリュージュ等の滑降速度を聞いて驚いた。フェラーリやマクラーレン、BMW等自動車メーカーの開発協力も盛んなことから『水上のF1』と言われるだけあって時速150kmの猛スピードで滑るというか落ちるのは恐ろしすぎる。これぞ「嗚呼なんと速きことよ!」の第2位かな?私の中で…『♪ガッツだぜ♪』

Unitガラス工房のHP担当。月刊ユニット新聞の編集長。他にもサンドブラスト、フェュージング、スタンドグラスのガラス教室を担当しています。また、現在6歳の男の子の子育て中。ドタバタな日々を送っています。ぜひ、アドバイスがあれば…ご指導ください。



Unitガラス工房の工房長。羊毛フェルト教室とサンドブラストのガラス教室を担当しています。手先がすごく器用なので、大工仕事も得意です!いつも工房では作業着ですが、私服はとってもオシャレ☆

この間、小学5年生の子が書いたイラストを元に、羊毛フェルトで、リスを作りました。正面から、横から、後ろからと様々な角度から見たリスの姿を書いてくれた設計図です。(→右写真が設計図) このリスは、本人のオリジナルキャラクターだそうです。つい、正面からのイメージばかり考えがちですが、マスコットは、立体の作品になるので、様々な角度からのイメージが必要です。是非みなさんも、様々な角度からイメージしてみてください。



いつもゴミ捨てる時に、ビニール袋の内側に新聞紙を入れるのですが、その時に、たまたま目にとまった新聞記事で気になったものがあったので、ご紹介いたしますね。1年も前の新聞記事なので、読まれた方は今更感もあるかもしれませんが…笑

花粉症に関する研究の記事でした。名大と福井大学(ちょっと忘れてしまいました…)の共同研究で、鉛の量が花粉症に関係しているそうです。大気汚染などで、鉛が大気中に含まれる量が増え、昔より花粉症の人が増え、症状が強く出る人も増えているという研究結果が出ているそうです。

スタンドグラスを作る時のハンダは、鉛です。マスクなしで作っていると、花粉症の季節でもないし、室内なのに、鼻がムズムズしてきます。ハンダづけをしていると必ずなるので、ハンダが原因かな〜なんてぼんやり思っていましたが、原因なんですね。なんだか、記事を読んで、すごく納得してしまいました。みなさんも、今はコロナ禍でマスクするのが当たり前なので、大丈夫だと思えますが、また何年後、以前の普通の生活に戻れた時、ハンダづけされる際は、マスクしてくださいね。

まだまだ、終息の兆しが見えない日々ですが、マスク生活も当たり前になってしまいましたが、こんな日々でも、「今」の時間を楽しめたらいいな〜と思っています。